



豊明市国際交流協会《ティラ》

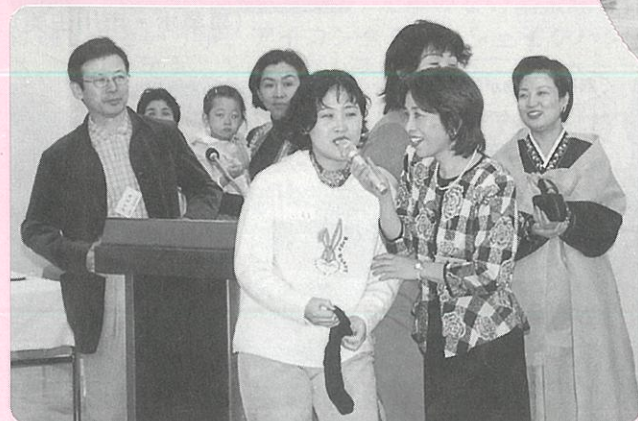


Toyoake International Relations Association

豊明市国際交流協会 機関紙 Vol.18, 1 Mar. 2001  
 豊明市国際交流協会事務局(豊明市役所企画課内) TEL 0562-92-8318

第 18 号

国際交流パーティー





## COOKING

## 世界の料理教室 10月22日(日)

## ブラジル料理

講師 白岩スミエさん  
松岡テレザさん

先日は、ブラジル料理教室に夫婦で参加させていただきました。ありがとうございました。とても楽しく、また、おいしい貴重な体験をさせて

いただいて主人もとても喜んでおりました。

私達は、結婚して1年半になり、また同時に豊明市民となった訳ですが、お互いに忙しい事もあり、なかなか豊明市の行事に参加することがありませんでした。しかし、今回のことをきっかけに少しずつ豊明のことを知っていきたいと思います。

また、私は、以前オーストラリアにワーキングホリデーで1年間滞在していた経験があるので、とても国際文化に興味があります。今後も、是非、いろいろな行事に参加させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

ブラジル料理ですが、主人と今度のお休みにもう1度作ってみようかと話しています。とてもコロッケが気に入っています。日頃から、私は全然料理がダメなので、いつも実は主人に料理を作ってもらったりしているのですが今後は頑張ります。

(栄町 藤田 優・栄子)

ブラジル料理とはどのようなものかと興味津々で、でかきました。受付でプリントをもらうと次のように書いてありました。

- ① コシンニャ・デ・フランゴ (コロッケ)
- ② フランコ・シャドレス (鶏肉と野菜の炒め物)
- ③ トルタ・デ・レモン ④ サラダ
- ⑤ フェイジョン (豆料理)

この内、とても美味しく家族にも食べさせたいと思った①を紹介します。コロッケを作る過程の、ジャガイモを茹でてつぶすまでは同じですが、その中に小麦粉、牛乳、バターを入れて鍋で煮込み、つぶしたジャガイモと混ぜ合わせ、これを一口大に取り、炒めたひき肉を真ん中に入れ、包み込み丸める。この形は丁度涙の雫のような形なのです。これに小麦粉、卵、パン粉をつけ、油で揚げる。本当にこれは、上品な味で見栄えも良く、手間はかかりますが、お弁当やパーティー等、どなたにも喜ばれる自慢の一品になるでしょう。豊明在住のブラジルの方々のご指導のもと男女25名程楽しくたいへん有意義な時を過ごすことができました。

(前後町 宮 孝子)



## VOLUNTEER

## 救援衣料活動 11月12日(日)

衣料救援活動に、初めて参加しました。ボランティアの方々の多さと活気あふれる現場の様子、市民の関心の高さなど驚くことばかりでした。

飢えに苦しんでいる子ども達や、病気で命をおとした人々の写真の展示もありましたが、その中に昨年送った衣料をアフリカの人々が受け取り、お礼の言葉をプラカードに書いて高々と掲げている写真もあり、この活動の意義の深さと重さを痛感しました。

- 衣料提供数：3,010点(段ボール43箱)
- 衣料提供先：アフリカ・マリ共和国
- 輸送費寄付金：128,707円

※個人協力のほか、豊明ライオンズクラブ、民生児童委員の方々から衣料及び輸送費の提供がありました。ご協力ありがとうございました。

豊明市からアフリカまでトラック、船を使って輸送するのに1箱約4,000円かかります。今年もたくさんの方に輸送費を協力していただきましたが、まだ充分ではありません。今後とも輸送費募金にご協力ください。



豊明市から東京の港まで 輸送費 1箱 1,000円 → 東京から船に載せてアフリカに! 輸送費 1箱 3,000円



ボランティアの方々の熱心な働きで、たくさんの衣類がダンボール箱に詰められて行きました。約3,010点、ボール43箱分にもなりました。

現地では、子ども服や靴などが大変不足しているとの事です。1足に対して5人が交替ではいると聞き、今後色々な物が送れるようになれば、と思いました。善意ある方々の温かい手から手を伝わって43箱が、アフリカへ送られて行きます。

(事業ボ・市川由美)





## LANGUAGE ROOM

## 日本語教室受講生

## ニハーズ君 知立高校で講演会



日本語教室で勉強中のニハーズ君（スリランカ）が11月17日（金）、知立高校情報処理科「課題研究」の社会人講座講師として招かれ、講演にまいりました。

スリランカの地理、歴史、スリランカ事情（政治・経済・文化）日本の印象などを日本語を媒介語として、母国語のタミール語、英語の3ヶ国語で約2時間にわたって講話しました。

講話後、女子生徒達から色々出された質問にも、わかりやすく答えることができ、なかなか好評でした。

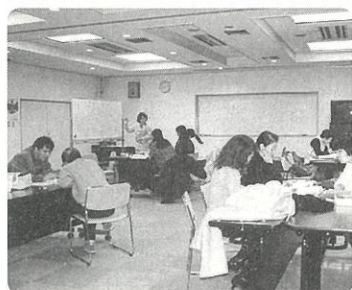
後日、林校長から「社会に対する新たな発見と進路決定への意識変化につながった講話」とのお礼のお手紙をはじめ、女子生徒達からも10通近くのお手紙が届きました。

新世紀にむけて、日本の一地方とスリランカとの交流が始まる“小さな一歩”のように感じられました。

（日本語教室ポ・釜本揚子）

## ◆◆◆◆◆ 語学教室は大盛況 ◆◆◆◆◆

## 日本語教室



早いもので、日本語教室のボランティアを始めて三年半の月日がたちました。この間に、生徒やボランティアの入れかわりもありましたが、それぞれに信頼関係も生まれ、今に至っています。

今までに、中国、台湾、スリランカ、ブラジル、ペルー、フィリピン、韓国の人々を教えました。ボランティアの内訳は、主婦、フリーター、学生、定年退職者等、いろいろな方がいます。生徒の職業も多彩で、主婦、学生、会社員、医師などです。

生徒に「ことば」を教えるとき、「シンドい」と思うこともあります。それは生徒も同じこと。「ことば」を身につけるには、ある種の「シンドさ」は必要なのかもしれません。それを、生徒とボランティアで乗り越えて、いい関係を続けていけたらと思っています。もちろん、その関係が続いていくなら、お互いに「ことば」以上の収穫が得られます。その収穫が、今の私のやりがいにつながっています。

私は、このボランティアを通じて、外国人とのつきあい方だけではなく、市内の様々な人々とのつきあい方も学んだ気がします。

（日本語教室ポ・近藤美並）

## 英会話教室



来年夫婦で海外旅行の機会があり、英語が話せたらより楽しい旅行になるのではと思いたち、又、子供にもやっと手が離れ、自分の時間が持てる様になったので、学生時代好きだった英語をこの機会に勉強するのもいいかなと思って申し込みました。若く、ハンサムな先生で身振り、手振りを交えて教えて下さいました。授業は英語のみですが、ゆっくりとわかりやすい単語を使って話して下さいますので全部とはいかないが理解できました。

輪になってゲームをしたり、デジカメを使ってビデオを見たり、歌を歌ったり、ユニークな授業ばかりでした。ハロウィン劇の先生の仮装は大変おもしろかったです。10代から60代前後の方、親子で受講している方もあり、和気合々と授業が進んでいきました。時には突然当てられ答えられない時もあり、最近では味わった事のない緊張感を体験しました。日本語と英語を混ぜて表現すれば充分、会話は通じるという事、アイコンタクト、シェイクハンド、スマイル、この三つがあれば世界どこでも心は通じ合える、会話はできるという事を学びました。

（沓掛町 古橋真理子）

## 日本語教室受講生及び教えて下さるボランティアを募集しています

- 日 時 金曜日教室 午後7時～8時45分  
日曜日教室 午後2時～3時45分
- 場 所 豊明市総合福祉会館
- お問い合わせ 豊明市国際交流協会 TEL 0562-92-8318  
(市役所 企画課内)





## ホームステイ in 豊明

## オーストラリア中学生受入事業

8月31日(木)～9月10日(日)

8/31～9/10までオーストラリア連邦ビクトリア州ワンガヌイパークセカンダリー・カレッジの生徒が訪れました。



(有)近清商店(鳴海町)のご好意で鳴海織りに挑戦。すてきなTシャツができました。



ポットラックランチパーティー後、豊明和踊会のみなさんと明音頭等を踊りました。

## ●オーストラリアの人々と接して

今回初めて、オーストラリアの先生、生徒と過ごす機会を頂きました。彼らと過ごした数日間はとても楽しく有意義なもので、あっという間に過ぎてしまいました。

その中で京都一泊旅行で、彼らは日本の古い歴史、建物にとっても興味を持っていました。オーストラリアでは古くても百年くらいの建物だけれど日本は素晴らしい歴史を持っていると感動していました。

私は今まで、日本の文化や歴史など深く考えた事がなかったのですが、この言葉を聞き、どれ程、偉大な事なのかを知る事ができ、自分の国の事をもっと知るべきだと考え直す事ができたのです。また先生は、オーストラリアでは今までヨーロッパの歴史を学んできたけれど、日本を含めてアジアの国々の方が近い国なのだから、学ぶべき、知るべきだと言っていた事が印象的でした。

この交流がますます深くなっていくと嬉しいと思います。

(語学ポ・伊藤めぐみ)

## ●豊明中学校の皆さんの感想

## ホストファミリーを体験して

僕の家に来てくれたブレンダン、17歳でとても大きいけれど、とてもおちゃめでやさしくて兄さんの様な感じでした。着物など日本のことをよく勉強していて、こちらが分からないこともありましたが、とても勉強になり、いい友達もできて、最高の夏でした。こんな思い出を作ってくれたブレンダン、有り難う。今度はオーストラリアで再会したいです。

(2-2 八尋勇樹)

## 楽しかったホストファミリー

私は、8月31日から9月10日まで、オーストラリアから来た人のホストファミリーをしました。初めは、なかなかしゃべれなかったけれど、2・3日すると英単語と日本語混じりでいろいろしゃべれるようになりました。

休みの日は友達と遊んだりいろいろな事をしました。とても楽しかったです。私は英語はあまり得意ではないので、もっと勉強して、ペラペラしゃべれるようになって、オーストラリアに会いにいきたいです。

(2-2 杉浦那津美)

## 一生の宝物

初めてKateちゃん与会った時は会話がすごく心配でした。でも、辞書で調べたり、知ってる単語を適当に並べて言ってみると意外に通じて、すごく楽しく会話ができました。ナガシマスパーランドへ行って嵐遭ったり、一緒に習字をしたり、買い物に行ったり、CD屋に行ったりと大忙しの毎日であっという間だったけれど、忘れられない思い出になりました。

(2-7 佐藤美奈)

## ホストファミリーで学んだこと

僕の家には、レナ・リッチー(16歳)がホームステイに来ました。初日・2日目はなかなか言葉が通じ合えなかったけど、それ以降はなんだかんだ言って、けっこう通じました。このことを通じて、いくら英語が得意な人でも外人の前だと対応が難しいなと思いました。

(2-1 上田優一)

## シェーン来る

シェーンの来た日はもう何を話していいのかわからないし、言葉も英語でもう大変でした。でも何日かたつと、辞書片手にジェスチャーでなんとか通じるようになりました。「英語は難しい」と思っていた僕にはいい経験になりました。

(2-5 中西 裕)



## HOME STAY

## 青年招へい事業

11月17日(金)～19日(日)

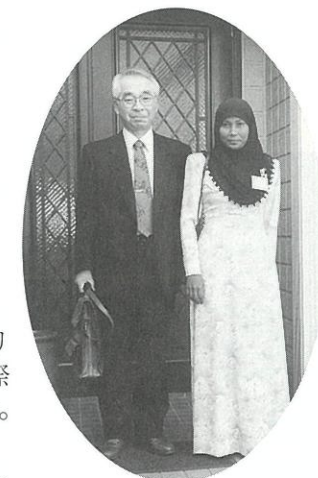
JICAが開発国の将来を背負っていく青年たちを対象にしている事業（日本においてさまざまな分野での研修・交流を深め、その国の発展に貢献し、わが国との友好関係を促進します。）で、今回はアジア地域（ブータン、モルディヴ）から教員9名が愛知県を訪れました。豊明市では、三崎小学校と栄中学校の児童・生徒と交流を図りました。



パソコンでメール交換しましょうか？  
(三崎小学校)



英語の授業に参加しました  
(栄中学校)



ホストファミリーの  
小野さんと共に

## ●モルディヴ女性教師と出会う

2000年11月、モルディヴ女性教師のホストファミリーとなる機会に恵まれました。彼女はJICA（日本国際協力事業団）の青年招へい事業で招かれた一人でした。お陰で見聞を広げることができました。

モルディヴはイスラム教が国教で、飲食物、祈り、服装等戒律の厳しい国です。特に女性はヴェールを人前では取らないとされています。イヤリングを付けていることや正式な名前（ブルガ）など親しげに話してくれましたが、ヴェールを取る雰囲気は全くありませんでした。ところが、年の違わない私の娘には、頼まなくてもヴェールを取って髪やイヤリングを見せてくれたそうです。おどろきました。

同年代の青年は抵抗無く自然に心が通じあい近づくものだと実感しました。

小中学生をはじめ若い人たちに異文化の下で暮らす人々と接触できる機会を設けるためにさらに努力していきたいと思いました。  
(運営委員 小野晃義)



## 日韓学術文化青少年交流事業(濟州大学生訪日研修団) 11月18日(土)～20日(月)

日韓相互理解促進の一環として、韓国濟州大学生20名が訪れました。

初めてのホストファミリーの体験で不安と期待が混じった気持ちで歓迎パーティーに参加させて頂きました。

最初は言葉が通じるとても不安でしたが、受け入れた韓国女子学生は高校の時から日本語を学んでいて、言葉の面で困る事はほとんどありませんでした。日本では中学校から英語を学びますが、彼女の様に上手に話せる人は少ないので、韓国の話せる外国語に対して教育のレベルの高さを実感しました。

彼女は、観光大学に在籍し将来はホテルウーマンを目指していると聞き、将来の夢をちゃんと持っている事に感心しました。又彼女が濟州島でその夢をかなえた時には家族全員で彼女が勤めるホテルを訪れる約束をして、その日が来るのを今から楽しみにしています。彼女のもてなしを通して家族のつながりも一層深まりました。又このような機会を頂ける事を切望します。  
(ホームステイボ・山口美由紀)





# 国際交流パーティー

12月3日(日) 豊明市文化会館ギャラリー

国際交流パーティーではお心づくしの和やかな雰囲気の中、楽しい時間をありがとうございました。

参加したタイの留学生たちは短期交換留学生で1年間しか滞在しませんが、その間にいろいろ日本について知りたいと意欲的です。着物の体験がことのほか嬉しかったようです。

名古屋大学には現在1,152名(70カ国)の留学生が在籍していますが、「地球家族プログラム」ではホームステイやホームビジットを通して日本人と留学生の相互理解を促進しています。豊明市にもこのプログラ

ムに参加して留学生を温かく受け入れて下さった方があり、今回の国際交流会への留学生の参加はそのご縁によるものでした。留学生が日本理解をさらに深め、一方で私たち日本人が外国の人々の文化や考え方を学ぶために、これからも相互交流がますます盛んになり、国境を越えて人と人との絆が作られることを願っています。

最後に私も一市民として豊明市の国際交流のお役に立てたことを嬉しく思います。

(名古屋大学留学生相談主事 松浦まち子)



手づくりの看板(原画:兼子庸子)  
私達が色を塗りました  
(市川ちほちゃん、村瀬みさきちゃん)

ボランティア手づくりのお菓子やデザートが大好評でした



着物着付体験コーナー  
着物がとっても似合っている  
フィリピンの皆さん

## ●パーティーに参加し、タイ舞踊を披露して下さいました名古屋大学留学生の方から手紙が届きました。

First of all, I would like to say "Thank you" to everyone in the party, both party organizers and participants for their kindness and very warm welcome.

In this party, I who is a one-year foreign student was given very good opportunities to get to know many friendly Japanese people and learn some of Japanese culture. For example, one of lots of impressive things in the party is that I had a chance to wear beautiful Kimono and learn how to wear it. Beside, I met many kind people from other countries. Meanwhile, I had an opportunity to perform Thai dance which I was very proud to present although my performance was not good.

Finally, I would like to apologize for my imperfect Thai dance's performance and say thank you very much again for this very good experience. I hope that this party will provide lots of good opportunities for other foreign students in later years.

Orn-ouma Ni n ratana

(オーンウマー・ニンタラナ)

まず最初に、パーティーに参加された皆さん、関係者、参加者、すべての方々のあたたかい歓迎に、感謝したいと思います。

私は留学して1年になりますが、このパーティーで多数の素敵な日本の方々と知りあい、日本の文化を学ぶ素晴らしい機会に恵まれました。例えば、美しい着物を着ることができ、着付の仕方も知ることができたのは、とても印象に残っています。さらに、他の国の方々ともたくさん知りあいになりました。また、あまり上手ではないですが、私がとても誇りに思っているタイ舞踊を披露する機会にも恵まれました。

最後に、タイ舞踊は完璧なものではなく、申し訳なかったのですが、素晴らしい体験をさせていただき、感謝しています。これからも、このパーティーが、たくさんの留学生(外国の方々?)に素晴らしい機会を作ってくれるとよいと思います。

(訳: 語学ポ・杉浦信子)

## パーティーに参加して下さいました外国の方々

アイルランド	アメリカ	オーストラリア	韓国	コロンビア	タイ	台湾	中国	フィリピン	ベトナム	ポーランド	計
1	2	1	4	2	4	4	9	6	1	1	35人



## INTERNATIONAL RELATIONS



## Toyoake Festival

最初 この Toyoake の Tea Party を聞いて 面白く 思います。私は一年間 交換 留学生 として から 来り たこと は たい へい ですよ。いろいろ 日本の 活動 を 参加 した んです。この プログラム は Matsunaga さんが 紹介 して くれた 楽し かったです。Toyoake の Tea party の ために、私 と 三人 の タイ 後輩 は よく 準備 しました。最初 は 何 回 練習 した のが 考え て ほど 「チーン フラカワソ」 と 言う タイ の 踊り に 決まっ て 踊りました。私 たちは 所 懸命 には きの ような ランプ を 使っ て タイ の ぶく を 押して 踊っ て 練習 しました。12月3日 に Miura さんが 私 たちに 名古屋 大学 に 迎え に 来て くれた こと 一つ は 電車 に 乗りました。この パーティ に タイ の 踊り を 発表 だけ じゃ なくて いろいろ しました と ても う れ かった とき、私は 4月 に 日本 に 来 ました ので 少し 日本語 が 話 せ ます。この 日は よい 日本語 の 話し 練習 だ と思 います。わが 5月 時 を 通訳 さんが 通訳 して あんし でした。今日 は たく さん と 話し たい 食べ 物の 名 前 を 初め て 着物を 着て みる 経験 だ と思 います。日本 の 着物 は と ても きれ いです。私 たちは 着物 を 着て 写真 を 撮っ て 面白 かった こと、パネル には Matsunaga さんと Miura さんと 通訳 さんは 私 たち に 手 伝っ て くれた こと あり げ とう ござ いました。

NAN  
Sathamee Boonvanit  
ナノ  
ソーラニー ブンワニット

(ソータニー・ブンワニット)

Firstly, I would like to thank you for your kindness and a nice chance to join in the tea ceremony in Toyoake which you gave to us. Until now I still can remember all impressive things happened that day. I am so proud that I had a chance to present Thai performance and appreciate to the interest of the Japanese in our culture. Moreover, thank you for a warm welcome, the nice food, and the beautiful kimono. I also would like to thank the translators who help us translated so we could communicate with others clearly. The Japanese who joined or organized the party were very kind and that created a cozy and warm atmosphere for the party. Finally, I would like to say thank you to Matura san for her kindness gave to us. I will remember all the nice things forever. Doo mo aringattoo gozaimashita.

Sincerely Yours.

Suphanee Ridthaichai  
(スパニー・リテチャイ)



日本では乾杯!! タイでは?



すっかり着物が  
気に入りました

最初に、豊明でのお茶会（パーティー）にお誘いいただいたことに、お礼を申し上げます。今でもパーティーでの楽しい思い出が心に残っています。タイ舞踊を披露できたこと、そして、日本の方々に、私たちの文化に興味を持っていただいたことをとてもうれしく思っています。その上、あたたかい歓迎、おいしい食事、美しい着物もすばらしかったです。また、通訳の方々に助けていただき、他の方々とも交流を深めることができました。参加者の方々も関係者の皆さんもとても親切でパーティーは、居心地よい、あたたかい雰囲気でした。松浦さん、すばらしい機会を本当にありがとうございました。

楽しい思い出をずっと心にとどめておきます。  
“どうもありがとうございました。”

Suphanee Ridthaichai  
(訳：通訳ポ・杉浦信子)

## ボランティア募集

豊明市国際交流協会では、たくさんのボランティアのみなさんに支えられています。2001年は“ボランティア国際年”でもあります。みなさまのできることで、何か始めてみませんか？現在下記ボランティアを募っております。

- ◆日本料理を教えて下さる方
- ◆世界の料理を教えて下さる方
- ◆海外での生活体験を話して下さる方

その他いろいろなボランティアがあります。一度、事務局までお問い合わせ下さい。



## INFORMATION

豊明市国際交流協会では個人会員をはじめ、法人、団体会員があります。国際交流や国際協力、国際貢献がますます身近になった現在、ひとりでも多くの方に会員になっていただき、幅広い活動をめざして行きたいと考えております。共に楽しみ、世界の中の自分、自分の中の世界を考えてみませんか？

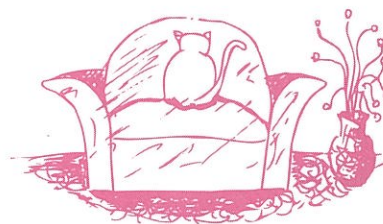
現在、下記の方々に法人、団体会員としてご参加ご協力いただいております。

## 【法人会員】

愛知朝鮮中高級学校	97-1324
あいち尾東農業協同組合豊明支店	92-1341
(資)加藤商店	92-0313
学校法人 桜花学園	052-732-3553
学校法人 藤田学園	97-6131
興和精密工業(株)	97-3116
(株)シーテック CCNet 事業部	052-852-6929
宗教法人 豊明神社	92-2189
星城高等学校	97-3111
ジーピーセンター(株)	97-1221
大栄技研工業(株)	92-1184
(社)豊明青年会議所	93-1660
豊明市商工会	93-6666
(有)久乃屋	97-5168
(株)リョーイン	052-612-2211

## 【団体会員】

豊明ライオンズクラブ	97-6971
豊明金融懇話会	97-1331
豊明市子ども会連絡協議会	92-3121
豊明市小中学校校長会	92-1321
豊明市体育協会	93-5001
豊明市文化協会	93-3310
豊明市幼児教育研究協議会	97-1266
豊明市連合婦人会	92-1988
無雙直傳英信流正統会豊明支部 闘誠館	98-8311 (順不同)



## RECRUIT

## I. TIRA 会員募集

2000年4月からボランティアの皆さんにも会員登録をお願いする事になりました。

ご協力よろしく申し上げます。

年会費

個人会員 (1口) :	2,000円
	1,000円 (18歳以下)
法人会員 (1口) :	10,000円
団体会員 (1口) :	5,000円

## II. ボランティア募集

会員の皆さんに実際に国際交流活動にご参加いただくため、ボランティア登録をお願いしています。現在のボランティアは下記の7種類です。

- ①ホームステイ、ホームビジット
- ②語学 (通訳、翻訳)
- ③事業 (行事)
- ④日本語教室
- ⑤広報
- ⑥国際協力
- ⑦日本文化紹介

**編集後記** 駅の券売機前で女性が困っている様子。目が合ったとたん、すごく速い(そう聞こえた)英語で話しかけられた。どうやら入れたお金を返してほしいらしい。私が返却ボタンを押すと彼女のお金は戻ってきた。彼女はサンキューといってその場から立ち去ったが、私は突然の英語ということもあり、終始無言(そしてちょっとこわばった笑顔)。こんなとき、一言でも英語で話せたらかっこいいなあと思う私。(あ)

## ■問い合わせ先

豊明市国際交流協会事務局  
(豊明市役所企画課内)

TEL 0562-92-8318 FAX 0562-92-1141